

NEWS 吉祥祭

広報PDF第3号

発行：吉祥祭実行委員会

発行日：2016年7月20日

こんにちは、吉祥祭実行委員会です。
今回は吉祥祭に参加する部やクラブの中から、
出版部・生活部・ダンスクラブ・英語クラブに
インタビューしました！！

部・クラブ特集

吉祥祭には毎年、クラス団体だけではなく、多くの部やクラブの団体も参加しています。その中で今回は、出版部・生活部・ダンスクラブ・英語クラブの4つの団体が、それぞれどのように吉祥祭に参加する予定なのか、またそれに向けてどのような準備をしているのか、などを聞きました！

出版部

「新しい試み」

出版部は、定期的に校内新聞を発行している部です。昨年度まで、吉祥祭には参加していませんでしたが、今回は初めて参加します。インタビューに答えて下さったのは高校2年の出版部長です。

—— 出版部は今年度が初めての吉祥祭参加ですね。具体的にどのような形で参加しますか？

今年は吉祥祭特別号を作ります。一階ピロティで来校者に配布する予定です。新聞の内容は、ゲート制作、クラスTシャツ、吉祥祭実行委員会などについての記事を考えています。

—— では、どうして新聞を配ろうということになったのですか？

部の会議の中で、今年は何か新しいことをしていきたいという話になり、他校の文化祭で新聞を配っているのを見て、自分たちもできないかという意見が出ました。また、文化祭には外部の方が多く来られるので、吉祥のあまり知られていないことを報道するのによい機会だと思ったことも理由です。

—— 今どのような準備をしていますか？ これからの動きについても教えてください。

まだ形式など詳しいことが決まっていないので、それについて話し合っているところです。これからは記事の内容をつめていき、9月には記者を決める予定です。また、吉祥祭で配る新聞以外に、定期的に校内で発行している通常号や速報版もあるのでその準備も同時に進めていきます。

—— 一番大変だと思うことはなんですか？

部員の中で意見が分かれていることです。記事の内容を、たとえば外部の方も注目しているダンスクラブなどに焦点をあてた見た目の華やかさを重視するか、それとも文化祭のあまり知られていない情報を伝えることに重点を置くかの大きく2つの方向性で割れました。

あとは、文化祭での新聞の配布は新しい試みだということもあり、部全体で情報を共有できずに、ほとんど一部の人で準備を進めている状態になってしまうことです。これからは部員全員で情報を共有できるように心がけたいです。

—— 最後に、吉祥祭に向けてどのような新聞を作っていきたいですか？

吉祥の中で知られていても外部の方にとってわからないこともあると思うので、わかりやすい説明を入れるなど工夫をしつつ、中身の充実したものになりたいです。吉祥生と外部の方のどちらにも楽しんでもらえるような新聞を作りたいと思っています。

生活部

「ゴミ削減 呼びかけ」

生活部は普段、校内美化や清掃に関する活動を行っている部です。今年度は新たに展示団体としてエントリーしています。インタビューに答えて下さったのは高校1年の生活部吉祥祭責任者です。

—— 今までの吉祥祭ではどのような活動をしてきましたか？

何年か前に、展示団体として参加したことがあります。そのほかに毎年、分別を徹底するためにグリーンコートなどにゴミ箱を設置し、近くに座って分別チェックを行い、分別できていないものがあったら取り出して正しく分別しています。その準備としてゴミ箱を組み立てたり、吉祥祭当日には生活部三役が巡回したりします。

—— 生活部はどのような形で吉祥祭に参加する予定ですか？

例年通りのゴミ箱の設置や分別チェックに加えて、展示をします。生徒一人一人にごみ問題の再考を促して、ゴミを削減するのが目標です。今年は、多くの人にゴミ問題について知ってもらおうと思ったので吉祥祭に参加することにしました。

具体的には、展示を身近に感じてもらうために、地域のお祭りや他校の文化祭のことを調べて、吉祥祭で出ているゴミの量と比較しようと思っています。

—— なぜ今回、展示で参加することになったのですか？

ゴミ問題について、皆さんに詳しくなってもらいたいからです。例えば芸能分野で参加すると、人は集まってもごみ問題について詳しく伝えることはできないな、と思い展示にしました。それと、生活部の展示は堅いイメージがあって人が入りづらいと考え、教室での展示ではなく、2階の掲示板で展示を行う予定です。

—— 今はどのような準備をしていますか？

世田谷区役所や所沢市役所に行って地域のお祭りが出るゴミの量や、区や市全体でどんな活動をしているかを聞きました。結構分厚い資料もいただきました。成蹊大学のけやき祭の情報も調査済みです。とにかく今は資料を集めている段階です。

—— これから吉祥祭までの動きを教えてください。

情報を集めて、そこから得られることを考察していきます。生活部はクラスではないので学年ごとに内容を振り分けて清書してもらいます。立体展示をつくって当日はゴミの量を中継したり、生活部のごみ箱チェックと合わせて1～2時間ごとにゴミの量を集計したりします。種類ごとの集計と、全体の集計のどちらも行う予定です。

—— 吉祥祭に新しい形で参加するにあたって大変なことはありますか？

生活部はクラス団体と違って学年がばらばらなので、主に昼休みとか放課後にしか集まることのできないことが大変です。学年が違うのでクラスのように気軽にわいわいがやがやとはいきません。でも、少人数だからこそ調査に行きやすかったり、クラスで話し合うよりも多様な意見が出てきたりするので、そこはいいところですね。

—— 最後に吉祥祭に向けて一言お願いします！

生活部ならではの、ゴミの少ない、ハイレベルな展示に仕上げたいと思っています。

ダンスクラブ

「伝統引き継ぎ 次へ」

ダンスクラブは、毎年吉祥祭で発表を行っているクラブ団体のひとつです。インタビューに答えて下さったのは高校2年のダンスクラブ長です。

—— 今年の呼称は「NEXUS」だそうですが、これはどのようにして決まったのですか？

まず、ダンスクラブの部員が一人につき3つずつ案を出して、そこからは話し合いで、それぞれの意味や、歴代の吉祥祭での発表の呼称などを考慮しつつ絞っていきました。「NEXUS」には「つながり」という意味が込められています。

—— どのような舞台を目指しますか？

呼称のようにダンスクラブの絆を感じられるようなパフォーマンスをしたいです。選曲や発表のコンセプト、振りも一から考えているので、いわゆる文化祭の発表というようなくくりではなく、吉祥のダンスクラブのオリジナリティーを感じてもらいたいです。それと、踊りの中で表現するのは難しいかもしれませんが、感謝の気持ちを込めて踊りたいです。あとは純粋に、すごいとか、カッコいいとか思ってもらえるような発表を目指したいと思います。

(次のページ左上に続きます)

—— **今はどのような準備をしていますか？ 今後の動きも教えてください。**

曲は早めに決めたので、今は踊りを後輩に指導し始めています。まずグループ分けをして、そこからそれぞれのコンセプトを決めて曲や衣装も自分たちで決めています。私たち高2は後輩の曲と衣装のチェックなどもします。中1は運動会での発表の練習もあるので忙しいです。今後も基本的に今やっていることを続けていきます。踊りの練習を進めて、衣装を買って、特に夏に向けては中1の指導に時間を取るのので、その中で時間を見つけて自分たちも練習します。

—— **大変なことはありますか？**

今まで歴代の高2がやってきたことを、今度は自分たちがやらなくてはいけないことが大変です。時間が限られた中で後輩のことも考えながらやっていかなくてはならないので。あとはここ数年、内部優秀団体賞を取っていないので、今年は取りたいですね。

—— **最後に本番への意気込みをお願いします。**

「NEXUS」は人とのつながりもそうですが、時間のつながりも表していて、自分たちが今までのダンスクラブの伝統を引き継ぎ、次につなげていくような存在になりたいなと思っています。とにかく印象に残る舞台にしたいです！

英語クラブ

「言語越えた感動を」

英語クラブは、吉祥祭で英語のミュージカルのパフォーマンスをしているクラブです。インタビューに答えてくださったのは高2の英語クラブ長です。

—— **英語クラブは普段どのような活動をしていますか？**

新入生歓迎会と吉祥祭で行うそれぞれの公演に向けて、ダンス・歌・演技・英語・音響・照明の練習や、大道具作成などを行っています。

—— **今年の吉祥祭では、『レ・ミゼラブル』の公演をするそうですが、なぜこの演目に決まったのですか？**

『レ・ミゼラブル』はみんなの大好きな作品です。物語が深く、曲の難易度も高いのですが、とても魅力的な作品で、ぜひ挑戦してみたいと感じていました。

—— **吉祥祭での発表に向けて今どのような準備をしていますか？**

今はキャストのオーディションも終わり、エキストラグループに分かれて練習がスタートしました。歌やダンスや演技を創り、練習しているところです。

また、物語の主題である「愛」をより深く掘り下げて、クオリティーの高い舞台を目指していきます。

—— **舞台の見どころを教えてください。**

エキストラグループの全力の演技、キャストの力強い歌声、ミュージカルならではの『レ・ミゼラブル』の魅力を伝えられたらいいなと思っています。

—— **どのような発表にしたいですか？**

英語クラブメンバー全員が心の底から「楽しかった！やりきった！」と思え、見に来て下さるお客様にも「感動した！また観に来たい！」と思っただけのような舞台を作りたいです。そして、言語の壁を越えて、作品の感動を観客の皆様と一緒に共有したいです。

—— **最後に、本番に向けて一言をお願いします。**

英語クラブ70人全員で気持ちをひとつにして、観客の方々を惹きつける最高の舞台を目指します！ぜひ英語クラブの『レ・ミゼラブル』にお越しください！！

インタビューに協力していただいた団体の皆さん、どうもありがとうございます！！今回紹介した団体のほかにも、多くの部・クラブ団体が吉祥祭に参加します。吉祥祭にいらした際には、ぜひ部・クラブの発表も見てみてください！

それぞれの参加団体の皆さんも、いよいよ近づいてきた吉祥祭に向けて、頑張っていきましょう！

吉祥祭まで、あと

59日！！

(7月20日時点)

次号もよろしくお願ひします！！！！